

制作/日本農業新聞広報局



飛行の様子(千葉県香取市、2023年7月撮影)

増え続ける受託面積 ドローン導入を検討

水神ライセンスセンターは2020年10月、地域農業を守るために7人で設立した。高齢で農業散布などの管理作業ができない農業従事者が増えている中、地域の農業を守るために水田管理を受託。防除作業は当初

は専門業者に委託していたが、法人自前で農業散布ができないかとドローン導入の検討を始めた。NTTe-Drone Technology(NTTイードローン)の「AC101」を導入する決め手となったのは、「バッテリー1本で約30分間飛行できる」という点だ。不慎れな操縦による操作ミスや、人の通行などによる思いがけない

千葉県香取市の農事組合法人水神ライセンスセンターは、国産農業用ドローンを使い、受託を含め水田48畝を防除する。以前は防除を外部に委託していたが、ドローンの導入で自ら防除作業を実践。農業散布の農作業受託が増える中、ドローンを核に地域農業を支える体制を構築する。

安全安心なドローンで 地域農業支えるかに

千葉県・農事組合法人水神ライセンスセンター

もう一つの決め手となったのが、「7年間のサポート保証」だ。ドローンも他の農機同様、年に1回定期点検する。その際、部品供給が止まると修理できず、機体自体を買

安心して使用できる 7年保証の部品供給

高橋敏一代表理事は「ドローン導入により作業の省力化を進めながら、地域の農業を守っていききたい」とその先を見据える。



水神ライセンスセンターのメンバー(左から相馬信行理事、高橋敏一代表理事、吉川明男理事、高橋透理事、千葉県香取市)

「AC101」を導入し、現在は主に殺虫剤や殺菌剤の液剤散布に利用している。また粒剤散布装置に付け替えることもできるため、除草剤散布にも使用する。導入前、安全で安心なドローン操縦の実現に向けて着目していたのは、「飛行時間の長さ」と「安心のサポート体制」の2点。「AC101」はそれに加え、女性でも片手で運べるほどの機体の軽さと、折りたたみやすさ、業務の効率化を加速させていると実感する。

導入後の活用方法 業務の効率化を加速

高橋敏一代表理事は「ドローン導入により作業の省力化を進めながら、地域の農業を守っていききたい」とその先を見据える。

女性でも片手で持てる千葉県香取市

安心して使用できる 7年保証の部品供給

高橋敏一代表理事は「ドローン導入により作業の省力化を進めながら、地域の農業を守っていききたい」とその先を見据える。

安全面の改善に向けた取り組み

前機種からさらなる安全面の改善のため、新機種AC101connectでは以下の取り組みを実施しています。

前機種からプロポ(送信機)の見直しや、各種信号処理方法の見直しにより品質向上と飛行時の安全性を向上。

第三者による外部評価を実施

- ドローンとして航空法などの法規において満たすべき水準の確認および見直した機構(プロポなど含む)に対する試験を実施し、第三者による外部評価を実施することで品質と安全性を向上
- ユースケースに即した一般的な工業製品に求められる品質の確保についても、第三者による外部評価を通して実施

2000を超える全国でのテストフライトの実施

- 全国様々な環境およびパイロットのスキルレベルでのテストフライトを実施することで品質を向上
- 飛行時以外(準備など)のプロセスにおけるテストもユースケース毎に実施することで品質を向上

安心してご利用いただけるように今後より一層の安全面の改善に努めてまいります

全国デモフライト実施中

ぜひご覧ください▶



- 7年保証** 国産ならではの7年サポート保証
7年間安心してご利用いただけます。
- 30分飛行可能**
1本のバッテリーで最大2.5ha散布できます。
- 補助金申請支援**
補助金の申請手続き支援いたします。



〒351-0036 埼玉県朝霞市北原二丁目4番23号
TEL 048-485-8335 <https://www.nttedt.co.jp/>



新型機「AC101connect」が誕生しました。
これからも安心して農作業が行えるように、安全な機体を作り続けていきます